

議会だより

東くしら

第136号

平成30年
2月13日発行

発行 鹿児島県東串良町議会
編集 議会広報編集委員会
電話 0994-63-3132(直通)



ちびっこも芸術も記念
になるね

関連記事 P.20

東串良町奨学金条例を改正・・・2
一般質問「公約の実現等」・・・6
海辺の資源を活用した拠点づくり・・・14

を審議

平成 29 年第 4 回定例会は、12 月 11 日から 12 月 21 日までの 11 日間の会期で開きました。今定例会では、同意 2 件、承認 1 件、単行議案 4 件、補正予算 8 件等を審議しました。（議案等に対する議員の賛否状況は P.4 に掲載）

また、一般質問には 7 人の議員が登壇し、執行部に質問を行いました。（関連記事 P.6 ～ P.13）

平成 29 年度補正予算

会計名	補正額	補正後の総額	主な内容（歳出）
一般会計	1億566万円	53億6478万円	<ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金利子積立金 ・宅地補修の工事請負費 ・老人ホーム入所措置費 ・自立支援サービス費 ・障害児給付費 ・放課後児童健全育成事業委託料 ・保育園施設型給付費 ・地域集積協力金、経営転換協力金
国民健康保険会計	1871万円	13億8389万円	・療養給付費、高額療養費
介護保険会計 (保険事業勘定)	25万円	10億48万円	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業所台帳管理システム保守料 ・介護保険システム改修負担金
介護保険会計 (サービス事業勘定)	12万円	607万円	・パート賃金
後期高齢者医療会計	△259万円	9451万円	・後期高齢者医療広域連合への納付金
簡易水道事業会計	1508万円	3億4212万円	・修繕料

補正 予算

一般会計外 5 特別会計を、すべて原案のとおり可決しました。保育事業や障害者関連の予算が利用者増やサービス増により増えています。各会計の主な補正額は、次のとおりです。（なお、追加議案の補正予算も合算しています。）

平成 29 年 9 月 29 日付、専決処分された補正予算の内容は、衆議院の解散により衆議院議員総選挙費用が必要になったことによるものです。（追加予算は約 619 万円）

専決処分の補正予算 を承認



末村 玲子 氏
(境)



中園 朱美 氏
(岩弘下北二)

教育委員会の委員決まる
前任者の任期満了に伴い、次の 2 名を教育委員会委員として決めました。任期は 3 年です。

東串良町奨学金条例改正の主な内容 (平成 30 年 4 月 1 日施行)

	改正前	改正後
奨学生の資格	学術優秀、身体強健	標準以上の成績
奨学金の額 (1 人月額)	10,000 円以下 高校生 20,000 円以下 大学生	15,000 円以下 高校生 30,000 円以下 大学生、短大生、専門学校生
奨学金の返還	卒業後 6 カ月後から次の期間で返還 ・高校 5 か年 ・大学 7 か年	貸与終了 1 年後から 10 年以内の期間で返還
返還免除	—	【新規】奨学生が返還期間中に本町在住の場合、返還の一部を免除することができる

東串良町奨学金条例
を改正
次のように改正されました。

平成29年
12月議会

奨学金の見直し



議員及び町長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例を制定

東串良町議会議員選挙及び町長選挙については、ポスター掲示場が設置されていないため、ポスター掲示場を設置できるように条例を定めるものです。

この条例により、選挙の時は、町内46ヶ所に町費でポスター掲示場が設置されることとなります。（※設置箇所は、減じられる場合があります。）

東串良町放射性物質等受入拒否及び原子力関連施設の立地拒否に関する条例を制定

国は、高レベルの放射性廃棄物処分の最終処分ができる可能性のある地域を示した「科学的特性マップ」を公表しました。このマップでは、「輸送面でも好ましい」という地域に本町も分類・位置づけられています。

町民の生命や農畜産・水産物等の産業及び日南海岸国定

公園の自然環境を守るという観点から、放射性廃棄物の受け入れや持ち込み及び原子力関連施設の立地に対し断固拒否するという意思を明確に示すために条例を定めるものです。

※条例の一部抜粋

《町民の責務》第6条 東串良町民は、この条例の趣旨を遵守し、放射性物質及び原子力関連施設等の町内持込みをさせないよう努めなければならない。

《町長等の責務》第7条

町長、副町長、教育長、町議会議員、教育委員、農業委員、町職員等は、この条例の趣旨を遵守し、入手した放射性物質及び原子力関連施設等に対する情報は、速やかに町民、近隣市町、鹿児島県知事に知らせるよう努めなければならない。

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例を改正

農業委員、農地利用最適化推進委員の現報酬に加算額の上乗せ条例を定め、農地利用最適化交付金の対象とし、委員活動の強化を図るためのものです。

※年額702,924円以内で町長が別に定める額が上乗せになります。活動実績や成果実績等に応じて支払われません。

議会を傍聴してみませんか！

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人名簿に氏名・年齢を記入していただくだけです。

議会を傍聴することは、町政を知る良い機会ですので、ぜひお越しください。

3月議会は、9日からの開会予定です。

※本会議については、防災無線でお知らせします。

12月議会

議案等に対する 議員の賛否状況

採決とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

表決とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを踏る簡易採決の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

議案等の 番号	件 名	賛否の意思表示										議決結果
		児 玉	瀬 戸 山	牧 原	西 園	泊 田	前 田	上 園	原 田	宮 地	田 之 畑	
同意第 10 号	教育委員会委員の任命（中園朱美氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同 意
同意第 11 号	教育委員会委員の任命（末村玲子氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同 意
承認第 7 号	専決処分承認を求めることについて（平成 29 年度東申良町一般会計補正予算（第 5 号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承 認
議案第 38 号	東申良町議会議員及び東申良町長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 39 号	東申良町放射性物質等受入拒否及び原子力関連施設の立地拒否に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 40 号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 41 号	東申良町奨学金条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 42 号	平成 29 年度東申良町一般会計補正予算（第 6 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
12 月 議 会	議案第 43 号	平成 29 年度東申良町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 44 号	平成 29 年度東申良町介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 45 号	平成 29 年度東申良町介護保険事業（サービス事業勘定）特別会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 46 号	平成 29 年度東申良町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 47 号	平成 29 年度東申良町簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 48 号	東申良町特別職の職員の諸給与に関する条例及び議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 49 号	東申良町職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 50 号	平成 29 年度東申良町一般会計補正予算（第 7 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 51 号	平成 29 年度東申良町簡易水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

定例会及び委員会等、町内行事への出席状況

(備考：○…出席 ×…欠席 △…同日複数会議で1会議に欠席 遅…遅刻 早…早退 他…他の公務 ……該当なし)

日付	会議・行事等	児玉 勇治	瀬戸山 謙一	牧原 完治	西園 貞美	泊 重巳	前田 隆	上園 ミキ	原田 猛	宮地 利雄	田之畑 稔
11/6	広報編集委員会、全員協議会、特別委員会（防災・減災）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11/7	町戦没者追悼式	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
11/11	土地改良施設ボランティア活動	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○
11/18	唐仁古墳群シンポジウム	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
11/23	第 42 回東串良町グラウンド・ゴルフ大会	○	○	-	-	○	-	○	-	○	-
11/28	議会運営委員会、各常任委員会	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
12/8	議会運営委員会、全員協議会、総務民生常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
12/11	第 4 回定例会本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12/12	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
12/13	教育産業常任委員会	○	-	○	-	-	○	○	-	-	○
12/14	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12/15	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
12/18	第 4 回定例会本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12/19	特別委員会（にぎやか雪山）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12/20	特別委員会（防災・減災）	○	×	○	○	他	○	○	○	○	○
12/21	第 4 回定例会本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12/26	柏原海岸清掃ボランティア活動	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○
1/1	町成人式	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
1/5	全員協議会、広報編集委員会	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
1/7	町消防出初め式	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
1/12	平成 30 年新春グラウンド・ゴルフ交流大会	○	-	-	○	-	-	○	-	○	○
1/14	町内一周駅伝競走大会	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○
1/16	宮崎県都農町議会の研修受入	○	○	○	-	-	○	○	○	-	○
1/18	在宅医療推進住民講座	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○
1/24	総務民生常任委員会	-	○	-	○	他	-	-	×	○	-
1/30	県議長会議員研修会	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○
1/31	教育産業常任委員会所管事務調査	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○
平成 29 年 1 月から 12 月の集計											
会議や各種行事への参加が求められた回数		93	105	107	93	94	108	111	108	106	113
上記のうち、出席や参加した回数		89	90	95	79	84	97	107	77	95	113

* 議長の公務一覧 *

日付	用務	場所	備考
11/16	第 39 回東串良町老人クラブ連合会スポーツ大会	東串良町総合体育館	
11/19～23	郡議長会議長及び局長行政産業研修視察、地方自治法 70 周年事業記念式典、県議長会本県関係国会議員への要望活動及び全国議長会町村議長会全国大会	遊楽館・東京国際フォーラム・NHK ホール（東京都）、JAXA 相模原キャンパス（神奈川県）	
11/30	郡議長会定期総会	肝付町役場	
12/2	海上自衛隊鹿屋航空基地開隊記念日行事	海上自衛隊鹿屋航空基地	
12/9	大隅縦貫道整備促進決起大会	南大隅町体育館	副議長、教育産業委員長も出席
12/25,29	消防年末警戒	町内各消防分団車庫	副議長の代理：児玉議員
1/11	志布志石油備蓄基地新年会	まえた家	
1/13	県下一周駅伝競走大会結団式	大隅地域振興局別館	
1/23	町商工会新春懇談会	伊勢寿司	

Q

A

一般質問

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっています。

上園 ミキ (7ページ)

- 施政方針で掲げた「子どもに夢を」「若者にロマンを」「お年寄りに愛を」の政策
- 学校へのクーラー設置

児玉 勇治 (8ページ)

- 女性管理職の登用
- 身寄りのない者の死亡時の対応

宮地 利雄 (9ページ)

- 唐仁古墳群の早急な整備
- ふるさと納税のアピール
- 学校へのクーラー設置

瀬戸山譲一 (10ページ)

- 選挙公約の達成感
- 議会と執行部の関係
- 町の財政状況 ほか

前田 隆 (11ページ)

- 細霧装置補助金の新設
- ころばん体操の取り組み
- 高齢者へのカラオケ配備 ほか

牧原 完治 (12ページ)

- 社会福祉協議会への補助金
- シルバー人材センターへの補助金
- 県道黒石串良線の整備

西園 貞美 (13ページ)

- 柏原海岸の清掃
- 海岸の浜がけの対策

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、東串良町議会広報編集委員会が編集したものです。

町政を問う

Q 子どもたちに、一人一回は必ず表彰を

A 公平に与えたいと思っている



上園 ミキ 議員

上園 施政方針で掲げた「子どもに夢を」であるが、

行政として、多面的に児童生徒が評価される制度を制定する考えはないか。こうしたことが、子どもに夢を与えることとなるのではないか。

教育長 教育委員会や学校においては、スポーツや学業関係、また各種の大会等において、児童生徒に対して表彰状やメダル、トロフィー、図書券などそういう副賞を含め授与している。

上園 もらえる子どもは重複してもらっているが、中にはもらえない子どももいる。そういう子どもたちにも光をあててあげることができないものか。子どもたちはそれぞれ個性があり、またそれぞれが夢をもっている。学校行事としてではなく、町として児

童生徒の健全育成を考えたときに、1人1回は卒業までに表彰やメダルなど授与できないか。

町長 本当に公平に与えたいと思っている。与えるには与えるなりの要素とかあるだろうと思うので、担当課と相談して善処したい。

Q 町長が思う「若者にロマンを」とは

A ロマンを追求できるような基盤づくりがしたい

上園 施政方針で「若者にロマンを」と掲げたが、どのような考えか。

町長 イベントやお祭りも大事なことであるが、まずは仕事であるだろうと思う。仕事があれば、次は家庭を築きたいと思うし、家庭を築けば家を建てたいと考えるのでは。そのような当たり前のことが当たり前にできて、初めてそれぞれが本当のロマンを追求できるのではないかと考えている。このように若者がロマンを追求できるような基盤つ

くりが私に任された大切なことであろうと思っている。

上園 何か一つでも結果が出たものがあるか。

町長 進行中だからコメントできる状況ではないが、今、相撲道場に屋根がついた。相撲教室が開催できるかもしれない。このように、一つずつでもまちづくりをすることが若者に対するロマンだろうと思っている。

Q 高齢者が望む愛について調査したか

A 40歳以上の実態調査を行った

上園 「お年寄りに愛を」についてであるが、本町の高齢者がどのような愛を望んでいるか調査したのか。

町長 昨年度、40歳以上の方々に対して実態調査を行った。結果、人を思いやれる愛にあふれる方々が本町には大勢住んでいらっしやることわかった。保健福祉行政と介護保険施設を密接に連携させていきたい。

Q 学校へのクーラー設置の考えは

A 補助金がつき次第、3校一緒にしたい

上園 ふるさと納税を活用し、学校にクーラー設置を進めることを関東・東くしら会で話していたが、理解されたと思うか。

町長 理解されたと思っている。学校においてクーラー設置が必要な状況を把握しているので前向きに取り組みたい。

上園 学校へのクーラー設置については、教育委員会の説明で国から3分の1の補助金をもらって設置したいとのことであったが。

町長 設置費用は、国の補助事業も活用することによって申請中である。また、有利な起債をして、その後、残についてはふるさと納税を充てたいと考えている。

上園 3校一緒に、全教室するという考え方が。
町長 補助金がつき次第、そのとおりにしたい。

Q 女性管理職の登用を強く希望する

A 積極的に登用していきたい



児玉 勇治 議員

児玉 本町役場での女性管理職登用の考え方について尋ねる。まず、現在の役場職員の総数、女性職員の数及び女性職員の係長以上の数は。

総務課長 職員の総数は90名、女性職員は17名、係長は2名。課長補佐と課長はいない。

児玉 隣接町の係長以上の女性職員数を調査したところ、大崎町は係長3名、課長補佐と課長はいない。肝付町は係長2名、課長補佐3名、課長2名。南大隅町は係長17名、主幹4名、課長補佐2名、課長1名。錦江町は係長や課長補佐は置かず各課にリーダーを配置しており、課長は2名である。

このことをどう思うか。

町長 他町と比較して、本町は少ない状況である。

児玉 本町と大崎町以外は、

女性管理職も登用され、次の人材となる職員も確保されている。

女性の職業生活と家庭生活との両立には、本人の意思が尊重されるべきと考えるが、本町は未だかつて女性管理職の登用はないと思う。男女雇用機会均等法や男女共同参画社会基本法が叫ばれる中、女性ならではの意見・発想で本町役場の雰囲気、仕事内容の変化が期待されると思うが、どう考えるか。

町長 現在、女性係長が2名という状況であるが、年齢や経験年数等を考慮し今後積極的に登用していきたい。

児玉 県が今年提示した女性活躍推進計画の中で、女性個性と能力を発揮し男女ともに安心して生き生きと働くことができる鹿兒島を実現するために、二つの重点目標を掲げている。

一つ目は働く女性が能力を発揮し、生き生きと活躍できる環境づくり。
二つ目が男女がともに働きやすい環境づくりである。是非、職場・風土の改革も含め、

働く女性が生き生きと安心して活躍できる社会実現を目指すためにも、本人の意思を尊重した上で女性管理職の登用を強く希望する。

Q 身寄りのない方が死亡した時、どう対処するのか

A 親族調査や、関係法律等により対応する

児玉 本町では身寄りのない方が死亡した場合、葬儀の費用、遺品等の処理、納骨はどのように対処してきたか。

町長 死亡者の戸籍を取り寄せ三親等内の親族調査を行う。すぐに親族が見つかからない場合は、病人及び行旅死亡人取扱法・墓地埋葬等に関する法律に基づき町が葬儀を行う。費用は、個人の遺留金・現金を充て、不足した場合は町が

負担する。遺留金品等が存在する際に、親族の相続放棄などにより法定相続人がいない場合は、家庭裁判所が選定した相続管理人による遺留金品の処分手続きが行われ、最終的には国へ帰属する。預金等があれば町が立て替えた葬儀費を回収する。

児玉 葬儀・遺品処理・納骨が、完全に本町にて行われていることを理解したが、町民への周知も含め質問したが、町の対応がしっかりしており安心した。



池之原地区共同墓地にある「東串良町無縁物故者供養塔」



唐仁古墳群は順次、整備を急ぐべきだ



1日も早い事業着手に努力する



宮地 利雄 議員

宮地

シンポジウムの冊子に今後の年次計画表があり、その中に、古墳の公有化、整備、活用を今後どのようにやっていくかという計画図が示されている。

町有地、あるいは準公有地と言える古墳が存在しているのか、それとも全くないのか。

教育長

町有地が4基で、集落所有は1基。唐仁耕地整理組合所有は、4基でいずれも個人名は不明である。

宮地

隣の大崎町の横瀬古墳は、もう大分前から町有地になっている。この唐仁古墳群マップに掲載してある5つの古墳の現況と、今後の対応はどう考えているか。

教育長

この5基については測量が全て終了し、面積、地目、地権者も分かっている。代表的なものであり、伐採等含めて今後も完了していきたい。



早急な整備が望まれる唐仁古墳群

宮地

年次計画表によると、平成37年度から公有化と整備を図る計画になっている。もつと計画を前倒しして、公有化できたものは順次整備を急ぎ、この貴重な資源を観光資源として生かすべきだと思う

が、その点につき町長と教育長はどのように考えているか。

町長

唐仁古墳群は、学術的な調査においても観光整備についても急務と認識している。についても急務と認識している。専門的職員の配置や事務体制の構築を行い、一日も早い事業着手ができるよう努力させたい。

教育長

保存管理、保存整備の計画を県の文化財課や文化庁にも相談し、3年かけて作成していく予定である。それができ次第、計画書に基づ

いて速やかに実施できるように努力したい。

宮地

今後の発掘調査費、公有化するための史跡等購入費国庫補助について、教育委員会はどのような感触か。

教育長

保存管理計画会議では、文化財課や文化庁を交えての会議なので、計画書に基づいての国庫補助事業申請は、無理なく採択されると信じている。

Q

ふるさと納税は大きくアピールすべきだ

A

ホームページなど、寄附者に理解される中身に更新したい

宮地

ふるさと納税について、本町のホームページの更新はどのようにされているのか。

総務課長

現在は、月5回程度更新している。現在、リニューアル作業中で来年3月には公開できるのではと思っている。

また、各課でも簡単に更新が行えるようにして、ふるさと納税や各種事業についてもホームページを活用した積極的な広報ができると思う。

宮地

本町のふるさとチョイスのページには、写真とタイトルのみで何も説明文がない。私はもっと大胆に東串良のまちを紹介し、内容をもっと大きくアピールすべきだと思うが。

企画課長

今後は、具体的に寄附をされる皆様方にも理解されるような中身に更新していけるように努力したい。

Q

学校へのクーラー設置等の費用は

A

工事費等は1億3023万円、電気代は532万円が見込まれる

宮地

3校へのクーラー設置に伴う、設置費用と年間の経費はどれくらいか。

教育長

3校合計の概算は、工事費が設計監理費を含め1億3023万円となる予定である。3分の1が補助分になると、町の負担が8682万円。これは3校の普通クラスと特別教室を合わせた44クラス分である。

電気代は、多めの計算で532万円が見込まれる。

Q 選挙公約などの達成感はあるか

A 宅地陥没等の早期解決に取り組めた



住民との合意解決が進む(にぎやかタウン雪山)

瀬戸山 町長選への出馬時選挙公約とスローガンを打って出た。あれから2年、どのような達成感があるか。

町長 まだ道半ばだが、ふるさと納税が28年度1年間で6.5倍の2億6900万円程に達し、観光や広報に専属の要員を1名雇用した。

また、定住化促進住宅の整備と、にぎやかタウン雪山の陥没等の早期解決に取り組んでいるし、トップセールスとし



瀬戸山 譲一 議員

Q 財政状況が良好であるとの認識は

A 財政力指数は高いが、貯蓄としての基金は少ない

瀬戸山 財源不足で老朽化した水道管の布設替えができない自治体が全国的に見られるという。東串良町は全線布設替えが執り行われている。財政状況は良好である証だと思われるが、その認識はいか

Q 議会と執行部は議論を活発にすべきだ

A 議会からも政策提言を出して欲しい

瀬戸山 町の政策を実現するために、議会と執行部は議論を活発に投げ合うキャッチボールの関係を構築すべきだと思うが、どのように考えるか。

町長 執行部に対し、政策提言として議会からも意見をどしどし出して欲しい。

て国会議員等へのPR活動も行っている。

Q シルバー人材センター等のトップに就くつもりはないか

A コメントする立場ではない

瀬戸山 近隣の市町村ではシルバー人材センターや社会福祉協議会のトップを市町村長が兼任しているところがある。東串良町はそうでない町から多額の補助金を出しているの、公明・公平さを保つ意味でも町長がその地位に就くつもりはないか。

町長 今、コメントする立場ではないが、要請・要望があるなら、それなりの皆さんと相談して検討させていただきたい。

がななものか。

町長 自主財源としての財政力指数は県内でもトップクラスだが、いわゆる町の貯蓄としての基金は近隣市町からすると少ない。

この対策として財源力を維持するために人口減少や農家数減少を食い止めなければならぬ。その方面に支援を行っていききたい。

会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、次の町内3箇所に設置しています。また、町のホームページでも見ることができます。

- ☆役場1階ロビー本棚
 - ☆福祉センター
 - ☆総合センター
- ・・・是非、ご覧ください。



【東串良町HP】





畜舎の細霧装置に係る補助金を求める



JA等を含め検討したい



前田 隆 議員

前田 我が町の畜産業は大規模農家と中小規模農家で経営されている。大規模農家は国の50%補助のクラスター事業を活用できるが、中小規模農家や後継者のいない農家はクラスター事業の対象外である。有益な国の補助事業を利用できない農家のために、飼養衛生管理の効率化を図るために、町で細霧装置に係る補助金を新設する考えはないか。

町長 細霧装置は、細霧の噴霧により畜舎の温度を下げる冷房効果や、薬剤をまぜて定期噴霧することで細菌・ウイルス等を駆除する防疫効果など、飼養環境の改善を効率的にできるという点で非常に有効な装置だと認識している。高齢者の農家には子牛を出荷する際、1頭5千円の補助など行っているが、質問の飼養環境改善事業について

ではJA等を含めて検討したい。

Q ころばん体操の取り組み状況は

A 介護予防や地域力を高めるため取り組んでいる

前田 昨年度スタートしたころばん体操は、地域住民による地域づくりも兼ねた介護予防の一策であると評価できる。しかし世話役を担う人材がその地域で見つからないとなかなかスタートできないといった状況もある。

現在の取り組み状況と、今後の課題について。

町長 ころばん体操は運動することで介護予防とともに週1回は集まって憩いの場を立ち上げ、地域の力を高めることが目標である。運動指導についても1回目から5回目までは行政支援、保健師、もしくは保健運動指導士で運動指導を行うが、6回目以降は住民みずからが運動を実施していく。開始3カ月後に住民に教室継続意向があればその後は住民で自主運営する流れとなっている。

Q 高齢者の生きがいづくりのため、公民館などにカラオケを配備できないか

A 需要次第で検討したい

前田 健康長寿のためには生きがいづくりや地域コミュニティの活性化が重要である。高齢者のひきこもりや社会的孤立の予防、認知症の予防のために各公民館や集会所にカラオケ機器を配備する考えはないか。

町長 老人クラブでは昨年度からカラオケ教室を高齢者福祉センターで月2回行っている。しかし現在の参加者は10名程度で、参加率も下降ぎみである。高齢者福祉センターには設備も整い、講師の先生もいらつしやるので、まずはこのカラオケ教室を利用していただきたいと思っている。地域公民館等へのカラオケ機器の配備については、その需要次第で検討していきたい。

Q 高齢者福祉大会でカラオケ大会はできないか

A 余興のあり方を検討する

前田 高齢者福祉大会において、各地区の高齢者クラブからの選抜による勝ち抜きカラオケ大会を開催する考えはないか。

町長 カラオケ大会開催の機運が高まってきたときには、老人クラブと一緒に余興のあり方を検討したい。

Q 「渋谷・おはら祭り」に高齢者を参加させる考えは

A 参加にあたっての課題等を十分に検討する

前田 年1回東京都で「渋谷おはら祭り」が開催されているが、本町からもふるさと納税の活用事業として、高齢者が晴れの舞台に参加し、健康長寿に結びつける政策に取り組み考えはないか。

町長 参加するとなると参加条件や参加規模、そして職員体制、財源問題、高齢者の方々自身の思いなど、十分に検討する必要がある。こうした課題等を今後十分に検討していきたい。



Q 社会福祉協議会への補助金は従来どおりか

A 事業に要する相当額の助成である



牧原 完治 議員

Q 牧原 町社会福祉協議会であるが、6月に介護事業部門を明光園に移しているが、従来どおり補助金支出を考えているのか。

A 町長 東串良町社会福祉協議会への補助金は、年間1151万円程を出している。内容は、事務局職員、福祉活動専門員、パート職員、この3名の賃金相当分と、県補助事業である地域見守りネットワーク支援事業や、心配事相談事業等に対して助成している。少ない職員の中で複雑かつ深刻な生活課題や福祉ニーズに積極的に対応していただくために、その資金相当額の助成である。

なお、居宅介護支援事業や訪問介護事業、障害者居宅介護事業は平成28年度で終了となったが、この部門の賃金等はそれぞれ介護保険事業から保

険給付と利用者負担金により補われていたものであり、ほかの地域福祉活動に影響を及ぼすものではない。

Q シルバー人材センターへの補助金増額は

A 国補助金と同額を支出している

Q 牧原 町シルバー人材センターは会員の増もあり、作業受注件数も相当増えている。町内の事業者や個人にとっても大事な担い手となっているが、補助金増額は考えていないのか。

A 町長 シルバー人材センターについては、設立当初は事務局の正職員、パート職員の人件費相当部分について町から助成していた。平成22年度に一般社団法人化され、平成24年度から国の補助金、高齢者就業機会確保事業雇用開発支援事業を受けられるようになったことから、国庫補助金と同額以上の額を所在市町村から補助することが義務づけられたため、本町でも国庫補助対象経費の2分の1の額を助成

している。この国補助金は各シルバー人材センターの会員数や収容延べ人数に応じてAランクからCランクに格付されている。運営費の補助単価限度額がこのランクに応じて定められており、前年度の実績をもとに国からの補助金額は決められている。

本町のシルバー人材センターはCランクに格付されており、平成24年度以降、全て560万円の補助金を受けている。このため、町からも同額の補助金560万円を毎年支出している。

Q 県道黒石串良線はどうなっているのか

A 関係機関等に早期整備を要望している

Q 牧原 県道黒石串良線の早期整備を町長は施政方針に掲げていたが、県との協議は行ったのか。

町長 東九州自動車道の整備にあわせて野方インターチェンジが設置されたことにより、黒石串良線の担う役割はますます重要であると認識している。また、岩弘地区では大型トラックの離合ができない状態である。

このため、大隅管内の土木事業連絡会や鹿児島県主催の大隅地域行政懇話会などで、黒石串良線の早期整備について強く要望活動を行った。

先般、地元県議等を通じて大隅地域振興局建設部に現地状況を確認してもらい、調査費を付けていただくよう要望した。



県道黒石串良線を地元県議や県職員と現地視察



柏原海岸を重機を使い清掃できないか



ビーチクリーナーを購入予定



西園 貞美 議員

西園

柏原海岸の今の状況を見ればわかるが、竹や木切れ、缶やびんなどいろいろな物が散乱している。観光誘致を考えているのであれば、もう少しきれいにすべきである。定期的に重機を使い掃除ができないか。

町長

柏原海岸をきれいな状態にしたいという考えは私も同じである。

こうした状況の中、町では建設業や町民の皆様がボランティア作業をしてくださっている。海岸は県が管理しているが、仮に町費で定期的に清掃するとすると財政的な非常に大きな負担となる。しかしながらこれを放っておくこともできないため、トラクターの後部につけてゴミを収集するビーチクリーナーの購入費を、平成30年度当初予算に計

西園

上する予定である。吹上浜の砂の祭典とまではいかないかもしれないが、家族で海岸に来て砂遊びができるような海岸にできたらと思う。経費はかかると思うが、ぜひ取りかかっていたきたい。

町長

その境の海岸に堤防があるが、食され浜がけができています。魚釣りの人が車でその浜がけのところを通って堤防の方に行くわけだが、非常に危ない状況である。この対策をどうするのか。

町長

私も1回見に行き、大変な浜がけができています。状況を確認した。

ここは一般公共海岸区域で、

台風が襲来するたびに侵食が進み、一部浜がけができている。

このことから、志布志市、大崎町、東串良町、肝付町の1市3町で構成する志布志湾海岸保全連絡協議会で

海岸侵食の対策と整備について、大隅地域振興局と県知事へ要望書

ビーチクリーナー



- トラクターの後部に付けて使用する
- 作業深さは0～12cm（機械の大きさによって違う）
- 固定ブレードにより砂とゴミを収集する
- 砂とゴミをふるい、ゴミはバスケットに残る



海岸の浜がけの対策は



県知事等へ対策と整備の要望書を提出した

西園

安留と、町道上山野



砂浜の浸食が進み危険（柏原海岸）

を提出した。さらに県主催で開催された行政懇話会でも、早期の対策についてお願いしたところである。

現在、県で危険箇所については注意喚起のためバリケードを設置している。

西園

そういう危険性がなくなれば、観光客や釣り客も増えると思う。ぜひとも大きな事故がないうちに早めの対策を要望する。

所管事務調査報告

各委員会が10月に実施した先進地調査や視察の報告です。

【調査地】

総務民生常任委員会：千葉県館山市
教育産業常任委員会：千葉県神崎町
議員派遣：関東・東くしら会（東京都千代田区）



千葉県・渚の駅たてやま 海辺の資源を活用した拠点づくり

1 調査口

平成29年10月27日（金）

2 調査の概要

千葉県館山市は房総半島の南部の東京湾に面した面積110km²、人口4万7千人余りの東京湾アクアライン経由で80分の都市近郊の町である。

平成12年5月、観光・レクリエーション機能の強化を図るべき港湾として、国土交通省（当時は運輸省）港湾局によって新設された特定地域振興重要港湾に選定される。この選定を機に、国・千葉県・館山市の共同で館山港湾振興ビジョンが策定された。

1 観光振興に貢献する海辺のまちづくりプラン

2 海洋レクリエーション振興に貢献する海辺のまちづくりプラン

さらに平成21年3月、「千（船）客万来の交流拠点・館山湾」を基本理念として、館山湾を中心とする館山市全体を活性化しさらなる魅力向上の取組みを進め、交流人口の拡大や地域の活性化や「海辺のまちづくり」を実現するためのビジョンとして「館山湾振興ビジョン」が策定された。

これにより、県より安房博物館を譲り受け、渚の博物館



▲新鮮な海鮮が人気の食堂と市場



▲大型客船も寄港する桟橋

渚の駅たてやまでは、平成27年からテレビでも有名なさかなクンが名誉駅長に就任している。さかなクンギャラリーを始め、さかなクン出演のビデオ制作と放映、さかなクン仕様のレンタルサイクル、さかなクングッズの販売、さかなクンのイラストを壁面に貼付するなど機能強化と魅力向上への取組みが精力的になされている。平成29年1月には入館者数が100万人を突破している。



▲さかなクンを起用し、館山市をPR

3 意見

●東串良町にもすばらしい柏原海岸があり、海釣りのできる施設、また食堂・商業施設があれば観光客が望めると思われるので、施設建設を検討すべきである。

●有名人を東串良の大使に委嘱し、東串良の名前を売込むのが近道ではあるが予算が伴う。東串良の若者に有名なスポーツ選手、芸能人となってもらい、彼、彼女らが東串良大使として東串良を売出すことを期待したい。

●さかなクンをパネルに迎え、地魚のおいしさでは定評のある志布志湾近海の魚のアップールと海の白化現象、漁獲高減少についてのシンポジウムを肝付町との地域連携で行うべきではないか。

●渚の駅たてやまの取組みは平成12年5月の特定地域振興重要港湾の選定からスタートしたものである。確たる基本理念や振興ビジョンの策定を経て計画的に進められてきている。こうした手法は本町でも取入れ、国と県とタイアップした事業が可能となるような方策を探るべきである。

千葉県・発酵の里こうざき 全国の発酵商品で集客を図る

1 調査日

平成29年10月28日（土）

2 調査の概要

今回は、農畜水産資源の活用等を主眼に置き、地場産物にとどまらず、全国各地の発酵食品を品揃え集客を図り、重点道の駅にも選定されている「発酵の里こうざき」の運営と販売手法を調査した。

千葉県北部、利根川を挟んで茨城との県境に位置する神崎町（こうざきまち）に、道の駅発酵の里こうざきはある。神崎町は人口6300人、面積20㎓でほぼ本町と同じぐらいの規模で、千葉県でいちばん小さな町である。神崎町は、良質な地下水と早場米の産地として美味しいお米がとれたことから、古くから酒・味噌・醤油等の発酵食品の生産が盛んで、現在でも操業300年を超える酒蔵等が発酵の里こうざきを元気に盛り上げている。最盛期には10数軒もの酒蔵・酒屋があった。



▲全国各地の発酵食品が400点以上揃っている

道の駅発酵の里こうざきは、全国で初の「発酵」をテーマとした道の駅である。道の駅として平成26年10月に登録され、平成27年4月に



▲イベントを行い、集客を図っている

オープンした。地元と全国の発酵食品を取り揃えた「発酵市場棟」、発酵食品を扱ったメニューが人気の「カフェ&レストラン」、新鮮野菜や特産品の並ぶ直売所「新鮮市場棟」の施設があり、また、24時間営業のコンビニエンスストアや快適なトイレなどが併設されている。

発酵市場棟の店内には、地元や全国各地から厳選された発酵食品の納豆、醤油、味噌、清酒、甘酒、発酵ソース、発酵ジャムや、発酵化粧品等珍しい品々が所狭しと並べられていた。その数約400点と、商品の多さに驚くとともに、自分たちの食生活は発酵食品で成り立っている



▲イベントでは、フラダンスもありました

のかと感じたところである。

圏央道が開通し、都心からも車で2時間弱とアクセスも向上したこともあり、数多くの買い物客が訪れている。発酵ファンであってもなくとも、一歩店内に足を踏み入れれば品揃えの充実さに感動し、また、ここに来れば全国の有名な発酵食品が手に入るとあって好評を博している。

調査日当日はちょうどイベントが催され、県内外から訪れた多くの客で活況を呈していた。毎年3月には「酒蔵まつり」が開催されているが、人口6300人の町に全国から5万人もの日本酒ファン&発酵ファンが来場する大規模なお祭りとなっている。

3 意見

●神崎町は、町の資産である発酵文化（酒、味噌、醤油等）を「道の駅」を核として全国に発信するなど、「道の駅」から需要を創出し、地元産業の振興による雇用の創出、伝統や技術の継承が図られている。

特に、地元商品にこだわらず、全国の厳選商品を取り揃え販売する手法などは学ぶべき点である。

●町内にも、味噌、醤油、油等発酵作用を利用した品物を生産する所がある。物産館でも販売されているが、もっと東串良町で造られ、安全で美味しいことをPRすべきである。また、来客を増やすために、物産館でもっと催し物を行い、多数の来客が来るように努力する必要がある。

●道の駅発酵の里こうざきは、「発酵市場棟」、「カフェ&レストラン」、「新鮮市場棟」、「コンビニエンスストア」などの施設が1箇所を整備されていた。施設を1箇所にとめることで客の立場として利便性が高まる。本町も発想の転換をし、物産館の活用方法を今一度見直す時がきていると考える。

東京都内で開催、関東・東くしら会

同郷者100人が集い盛況

1 調査口

平成29年10月29日(日)

2 調査の概要

第11回関東・東くしら会は、関東地域に在住し活躍されている本町出身者100名が出席して盛大に開催された。

今回新たな試みとして、地域おこし協力隊の稲森さんが写真のスライドを使って町の



▲田之畑議長による乾杯の音頭で開宴



▲歌と踊りで盛り上げました



▲本町縁の落語家

近況を紹介した。会場のあちこちでふるさと東申良を懐かしむ声が聞こえていた。出席者は、ふるさとの焼酎と「つけあげ」・「かまぼこ」に舌鼓をうちながら会話を弾ませ親睦をかさねた。

要望 出席者の主な意見・意向

●今回も盛大な親睦会だった。

た。特に抽選会が最も盛大だったが、もう少し出品はできないかと感じた。

●多くの人が40代50代の人達の参加を望んでいた。町で調査して名簿ができればとも言われていた。

●なぜ若い方々が参加しないのか、分析し対処しなければ会の永續性に疑問符がつく。

●出席者も高齢化して毎回同じ顔触れで集まっている。若年者への出席を促すなど対策を講じてほしい。

●ふるさと納税の手続きや方法を簡素化してほしい。

●私達はふるさと東申良に愛情と誇りを抱いている。東申良の情報を積極的に発信し、柏原海岸や唐仁古墳などの観光アピールと共に農水産物の特産品をもっと宣伝販売してほしい。

●定住促進住宅用地貸付事業の推進で、池之原地区への若年人口の偏りにより、柏原小学校の児童数が減少するなどの問題が生じていると聞く。町全体の人口バランスを考慮した施策を考えてほしい。●ふるさと東申良を守り育てる人材の育成に力を入れてほしい。



▲会場内での物販は好評



▲ふるさと納税のコーナー

議会からの意見

●ふるさと東申良への想い語る関東地区在住の人々にもっと町の特産物を紹介し、対外的にも販売促進をアピールする工夫が必要である。

●ふるさと納税についての制度説明と、納税協力者への返礼品や納税金の活用報告など理解を求める努力が足りないと感じた。

●都市と農村の交流を図る観点から、関東・東くしら会の会員や家族などを地元東申良の各種行事に呼び寄せる努力が必要である。●農業・漁業体験や歴史古墳

などのイベントを企画することで小・中・高生を対象にしたグリーン・ツーリズムの推進を図ることも必要である。●お盆や正月にふるさと帰省ツアーを企画することも一案である。

●本町は他の市町村に比べ情報発信力が弱いのではとの指摘があるので、今後は対外発信の工夫により、都市との教育・文化交流や農山漁村交流の積極的な情報発信に取り組む必要がある。

●関東地域における東くしら会の設立と交流の意義を踏まえて、各界で活躍されている本町に縁のある人々をループイン大使として委嘱して活用する必要はある。

●東くしら会出席者の高齢化が進み、若年層の出席が少ないことに対する対応について、町当局並びに議会が町民の協力を得ながら情報を提供し積極的に出席を促す努力が必要である。

●若年層と女性の声として参加費の金額は負担が大きいの意見がある。若年層と女性が参加しやすい会費と開催内容の検討が必要である。

町民に インタビュー

Vol.18

このコーナーは、町民皆様の意見を幅広く聴取し、行政に反映する目的で企画しています。



独立行政法人石油天然ガス・
金属鉱物資源機構
所長 森永 峰次

議長 田之畑 稔

志布志石油備蓄株式会社
所長 岡本 利一

基地の安全操業と地域社会の貢献に努めます

今回は、志布志国家石油備蓄基地を所管する独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構の森永峰次所長と基地の操業サービスを受託する志布志石油備蓄株式会社の岡本利一所長に話を伺います。

議長 志布志国家石油備蓄基地の意義について伺います。

森永所長 エネルギーは、国民生活や経済の原動力となるものです。私たちの豊かな生活と経済の発展を維持するためには、石油の安定供給の確保が必要です。その為にはわが国では、国と民間が一体となり石油備蓄を行っています。が、国際エネルギー機関により義務付けられた5千万キロリットルについては、国内に10か所ある国家石油備蓄基地などで確保しています。

全国の国家石油備蓄基地の中でも志布志国家石油備蓄基地は、原油の主要輸入先である中東・南方からの輸送経路上にあることや温暖な気象条件・海洋条件に恵まれ、30万吨級の大型タンカーも着陸できる係留施設を保有していることなどから、石油の供給が不足するなどの緊急時に

は、備蓄原油放出の一番手としての役割を期待されており、全国の基地の中で特に重要な役割を担っている意義ある施設です。

議長 南海トラフ地震による備蓄基地の津波被害が懸念されますが、防災対策について伺います。

森永所長 基地の地震・津波対策については、南海トラフ巨大地震や種子島東方沖地震などを想定し鹿児島県の地震等災害被害予測調査に対応して万全を期して対処しています。原油タンクは、タンクヤードの浸水はなく、液状化による沈下は15cm程度で支障はありません。防災センター・管理棟は耐震工事が終わっています。原油配管橋は、振動による落橋防止のための稼働者の拡幅を行いました。

岡本所長 今年度は津波による浸水対策として、消防車の避難場所新設、築堤擁壁補強、重油タンク補強の工事を実施しております。その他の重要施設については、今後、更新時期に合わせて工事を行う予定です。

議長 東串良町や地域住民との協調について伺います。

岡本所長 私たちは、石油の安定供給を支えるという社会的使命を肝に銘じ、国の安全保障の基本とも言うべき国家石油備蓄基地の安全操業に全力を挙げて取り組んでいます。

併せて町や地域との連携・交流を図りながら社会に貢献し、皆様に信頼される備蓄会社として努力を重ねています。社員の地元からの採用や一般競争入札ではありますが、工事の地元業者への発注に留意し、また、町や地域による各種催事へ積極的に参加すると共に、基地見学会の開催と小中学校や高齢者施設などの見学者の積極的な受け入れと働きかけを行っており、基地の見学者は年間2千名余りに及んでいます。

議長 石油備蓄基地は、わが町に多額の交付金をもたらすだけでなく、雇用や子供たちの学習の場として、また、観光資源として活用できる大切な施設です。

今後とも安全操業に万全を期していただきますようお願い致します。

町内の巡回活動

定期的に議員全員で町内を巡回し、道路等の危険箇所を調査しています。調査後、意見の集約を行い、町の所管課へ改善要求を行っています。

★巡回 13 回目★
平成 29 年 11 月 6 日
巡回地 池之原地区



▲用途目的のない貯水槽（別府原団地内）



▲カーブミラーの設置が必要な交差点



▲左側が特に見えにくい交差点

危険箇所等調査してもらいたい所がありましたらご連絡ください。
【連絡先】 東串良町議会事務局 ☎ 0994-63-3132

12月26日、議会でボランティア清掃活動！

ルーピン畑でも有名な柏原海岸は、本町の大切な観光資源です。雑草が生い茂ったところを議員と事務局職員で除草清掃活動を行いました。新年を迎える前に、私たちが取り組めることを実行しました。作業後は、なんとも気持ちが清々しかったです。



♡チョコレートでありがとうの想いを伝えたい
中学1年 ペンネーム…猫もすき

おたよりの
コーナー

議会だよりへのご投稿
ありがとうございます。
後日「図書カード」を
お送りします。

宮崎県都農町議会が研修に訪れる

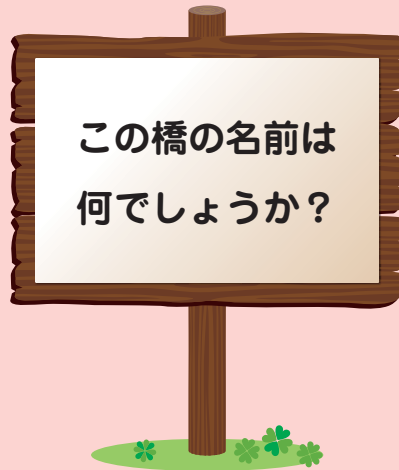
去る1月16日、宮崎県都農町議会運営委員会（委員4人、職員1人）の方々が、本町議会に視察研修に訪れました。

「議会活性化の取組等について」を研修議題に、活発な意見交換を行いお互いに学び合う有益な研修となりました。





(ヒント：串良川、岩弘)



【応募方法】

- 郵便はがきに、次の事項を書いて議会事務局までお送りください。
 - ・ 1の答え
 - ・ 住所、氏名、年齢、電話番号
 - ・ 議会だよりの感想や、町政に対するご意見、議会へのご要望など（ひとことでもいいです。）
- 正解者の中から抽選により、3人の方に図書カードをお送りします。
- しめきりは、平成30年3月10日です。（当日消印有効）
- あて先
〒893-1693 東串良町川西 1543 東串良町議会事務局

議会だよりの
135号の答え

①戸柱神社 ②八幡神社

応募総数6通、正解者6人、このうち抽選により3人に図書カードを進呈しました。

ふるって
ご応募ください

議会だよりに投稿しませんか



例えば

1. この町に住んで感じる事(200字程度)
2. 議会を傍聴して(感想等)
3. 将来の夢(200字程度)
4. 東串良町の未来図(図画)
5. 自慢のワンショット写真
6. イラスト ……など

【応募方法】

東串良町議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。(持参可)

なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。

住所、氏名、年齢(学校名と学年)、電話番号、匿名希望者はペンネーム

【応募先】

〒893-1693 東串良町川西 1543 番地
東串良町議会事務局

メールアドレス：gikai@higashikushira.com

【しめきり】平成30年4月16日必着

【注 意】作品の返品はいたしません。



輪和話のひろば

vol.18

このコーナーは、町内のあちろちろの「ひろがり」や「つながり」を伝える目的で企画しました。名付けて『輪和話のひろば』です。

町民の皆さんに登場していただき、もっと議会だよりを身近に感じてほしいと思います。

また、ご一報いただければ取材に伺います。よろしくお願ひします。



歴史秘話を求め「東申良まちあるきさるつもそ会」

今年(明治150年)大河ドラマでは「西郷どん」の放送が始まりました。

東申良でも昨年11月には、くいにしえより 未来の君へつなぐメッセージ「唐仁古墳群シンポジウム」が開催されるなど、歴史への理解と情報発信への取組みが行われています。

こうした中、今回は、東申良町文化財保護審議会長でもある北園秀春さんを中心に結成された「東申良まちあるきさるつもそ会」を紹介します。

この会は、4～5年前、北園さんの呼びかけで結成され、埋もれた東申良の遺跡、文化財及び知られざる遺物の発掘調査のため、町内を歩きまわっているとのことでした。会員は5～6人で、毎月第3火曜日の夜、「ひつとべ館」で会合を開いているそうです。

こうした活動を通じて、今まで知られなかった遺物等の発見や新たなヒストリー秘話の創作もあるそうです。北園さんによると歴史は、想像と創造によって創られるのではないかとのことで、それがまた何よりの楽しみでもあると話されています。

東申良の唐仁古墳群、下伊倉城跡、その他多くの遺跡文化財とそれらを結びつけ盛り上げるヒストリー秘話は、地域活性化の観光資源となるはずであり、情報発信基地としての「観光案内所」の設置を願っていると話されました。

くひつとべ

なぜ、そこまで歴史にのめりこむのですか?との問いに、北園さんはゼニ銭にならない物好きが高してと笑顔を返されました。何かに打ち込む人の敬称は順に「通、好き者、道楽者、極道者」だそうです。その笑顔は「極道者」の充実感が溢れていました。

取材者 原田 猛

表紙の案内 ～大塚神社～



◀ 1月7日は、鹿児島県の伝統行事「七草祝い」でした。
大塚神社には、晴れ着をまとい笑顔で親子連れがお詣りに訪れていました。健やかな成長を祈ります。



美術家 萩原貞行氏の作品「とおりゃんせ」。▶
期間限定で大塚神社の参道に設置されました。聖なる色と形に魅了されます。

編集後記

年も変わり早2月となりました。議会は暦年制をとっており、第1回定例会となります。新たな気持ちで議会及び町長の二元代表制のもと、町民の代表として、その信託に応えられるよう努めて参ります。

また、議会だよりの誌面も、議会活動はもちろんのこと、議長との対談、クイズ欄、町内の各種団体等の紹介など、広

く町民の皆様を紹介できるよう頑張っております。
本年も本誌をご愛読くださいますことと、多くの皆様への議会傍聴を心よりお待ちしております。

前田 隆

▼広報編集委員会

- 編集委員長 宮地 利雄
- 編集副委員長 児玉 勇治
- 編集委員 瀬戸山 譲一
- 〃〃〃 牧原 完治
- 〃〃〃 前田 隆
- 〃〃〃 原田 猛